

## DX、AI 等に対応した ITSS の進化版「Wings II」の提供について

一般社団法人 iCD 協会（東京都千代田区、理事長：金 修）は、株式会社 NTT データユニバーシティ（東京都目黒区、代表取締役社長：藤原 慎）と共同で、DX、AI 等に対応した新フレームワーク「Wings II」を策定、提供を開始しました。

弊協会では、2021年11月より、以下のような対応を推進する目的で IT スキル標準（以下、ITSS）を基軸とした新フレームワーク「Wings」を提供しています。

- 1) ITSS の職種はそのままで、価値創造やマネジメント等を担う職種／専門分野を定義できる。
- 2) ITSS の既存の職種について、近年の技術動向視点で専門分野を見直すことができる。

この「Wings」は、iCD 協会がグローバルスキル標準である SFIA（Skills Framework for the Information Age：世界で最も利用されている IT 人材の育成や評価のためのスキル標準）Ver.7 とコラボレーションして構築されていることは、既に公開済みです。

価値創造やマネジメント等の目標である“ビジネスモデルの変革”は常に求められ、IT の実装や運営を支える“技術動向”も日々発展し続けているため、SFIA も最新バージョンの Ver.8 が、2021年9月末に発表されました。

そこで弊協会では、株式会社 NTT データユニバーシティによるご協力の下、SFIA Ver.8 を用いて、職種／専門分野の双方を見直した「Wings II」を完成させ、「Wings」の進化系と位置付けました。

### 1. フレームワークの提供にあたって

既発表の Wings については、今後これを「Wings I」と呼称し、引き続き ITSS で現在人材系の施策を運用しておられる企業の皆様に提供するフレームワークと位置付けます。

そのうえで、

- ・ Wings I の導入／運用を開始したが、その先の展開も考慮したい。
- ・ 新たにグローバルな基準で人材系の施策を再構築したい。
- ・ 既に iCD によって自社独自の取り組みを実現済みだが、グローバル基準の視点で客観的な自社の立ち位置を評価したい。

などのニーズに対しては、「Wings I」の進化系である「Wings II」のご利用をお勧めします。

利用者の視点による Wings の推奨フレームワークは、下表のように整理できます。

利用者の視点の例	推奨 Wings
① ITSSはそのまま、DX等の最新動向を反映したフレームワークを参照したい。	Wings I -a
② ①を前提としながらも、ITSSの職種配下の専門分野は最新技術動向等で見直したい。	Wings I -b
③ ITSSの形式は踏襲しながらも、職種/専門分野ともグローバルな最新視点で見直したい。	Wings II

また、Wings のフレームワーク 3 種の構成は、下表のとおりです。

フレームワーク名称	提供日 (SFIAバージョン情報)	フレームワークの構成		
		Left-Wing	Center	Right-Wing
Wings I -a	2021年11月 (SFIA Ver7ベース)	職種/専門分野を 新たに追加 ・価値創造 ・意思決定 等	ITSSの 職種はそのまま 専門分野もそのまま	職種/専門分野を 新たに追加 ・マネジメント 等
Wings I -b			ITSSの 職種はそのまま 専門分野を進化	
Wings II	2022年5月 (SFIA Ver8ベース)	職種/専門分野とも進化		
		・組織管理 ・変革推進 等	・価値創造 ・価値提供 等	・人財管理 ・売買管理 等

## 2. Wings II の提供イメージ

Wings II

	Left-Wing6 (組織管理/変革推進)												Center12 (価値創造/価値提供)												Right-Wing6 (人財管理/売買管理)					
ITSS職種	セキュリティマネジメント	リスクマネジメント	クオリティマネジメント	ビジネスディベロップ	R&Dスペシャリスト	デジタルビジネスマネージャ	サービスデザイン	ITアーキテクト	プロジェクトマネージャ	ITスペシャリスト	アプリケーションスペシャリスト	データサイエンティスト	計算科学スペシャリスト	コンテナエンジニア	セキュリティスペシャリスト	ITサービスマネージャ	ヒューマンリソースマネジメント	エデュケーション	サブライマナメント	セールス										
SFIA8	情報セキュリティ	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査	脆弱性調査									
SFIA	DX	BigData/DataScience	DevOps	CyberSecurity	EnterpriseIT	Agile	SoftwareEngineering	DX	BigData/DataScience	DevOps	CyberSecurity	EnterpriseIT	Agile	SoftwareEngineering	DX	BigData/DataScience	DevOps	CyberSecurity	EnterpriseIT	Agile	SoftwareEngineering									
レベル7																														
レベル6																														
レベル5																														
レベル4																														
レベル3																														
レベル2																														
レベル1																														

〔補足〕 Wings×iCD タスク対応表の提供イメージ

iCDタスク			Wings							
			職種A				職種B			
大分類	中分類	小分類	専門分野1	専門分野2	専門分野3	専門分野4	専門分野5	専門分野6	専門分野7	専門分野8
xxxx	xxxx	xxxx	○	○						..
		xxxx	○	○						..
	xxxx	xxxx	○		○			○		..
xxxx	xxxx	xxxx	○		○			○		..
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

Wings の専門分野と iCD タスクを紐付けた対応表の形式にて提供します。

### 3. 「Wings II」の扱いにあたって

このフレームワークは、弊協会と株式会社 NTT データユニバーシティのそれぞれの特長を活かした共同研究により策定されました。

組織名	それぞれの特長を活かした共同研究内容
株式会社 NTTデータユニバーシティ	NTTデータグループの事業や研修等の実績・経験をもとに職種/専門分野のくり方、ならびにその名称等を検討。
一般社団法人 iCD協会	SFIA Ver8 のカテゴリに対する iCDタスクの紐づけを実施し職種/専門分野の検討にむけたベース情報として提供。

[補足] 策定メンバー（敬称略）

- 鍋島 七月 （なべしま なづき）  
株式会社 NTT データユニバーシティ サービスディベロップメント部長  
人材開発や組織開発の動向や企画に精通し、企業のスキル定義支援を多数対応
- 竹田 征史 （たけだ まさふみ）  
株式会社 NTT データユニバーシティ サービスディベロップメント部 課長  
IT 領域の人材開発施策の企画を担当し、企業のスキル定義支援についても対応
- 小林 良崇 （こばやし よしたか）  
株式会社 NTT データユニバーシティ サービスディベロップメント部 課長代理  
IT 領域の人材開発施策の企画を担当し、企業のスキル定義支援についても対応
- 遠藤 修 （えんどう おさむ）  
iCD 協会 常任理事  
元) IPA にて iCD 提供展開および SFIA 連携の責任者
- 秋元 裕和 （あきもと ひろかず）  
iCD 協会 理事  
元) IPA における IT スキル標準センター (HRD イニシアティブセンター) センター長
- 林口 英治 （はやしぐち えいじ）  
iCD 協会 理事  
元) IPA、日本で唯一の SFIA 認定コンサルタント

なお、弊協会活動の成果のひとつであるこのフレームワークのライセンスは、弊協会が保有しています。すなわちその提供は、原則として弊協会の会員が対象となります。

### 4. 「Wings II」の提供にあたって

#### 1) 弊協会の会員の皆さまへ

お問合せ、ならびに導入のご支援等につきましては、随時承ります。

#### 2) 弊協会の非会員の皆さまへ

このフレームワークの概要説明については、個別（有償対応を含む）に対応させていただきます。ご関心ある場合は遠慮なく事務局までお問合せください。

## ■一般社団法人 iCD 協会

本社所在地：〒101-0046 東京都千代田区神田多町 2-2-22 千代田ビル 6F

理事長：金 修

設立：2018年2月

事業概要：独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が公開した「iCD (i コンピテンシ ディクショナリ)」に関する調査及び研究、普及啓発及び指導、情報の収集及び提供等

URL：<https://www.icda.or.jp/>

### 当リリースに関するお問い合わせ先

#### 一般社団法人 iCD 協会

担当：広報担当

Mail：[icda-info@icda.or.jp](mailto:icda-info@icda.or.jp)

Tel：03-4530-6226